ひらめき☆ときめきサイエンス~ようこそ大学の研究室へ~KAKENHI プログラム概要

課題番号 19HT0020		分野	分野 工学·化学		キーワード	3D プリン	プリンター、ゲル		
研究機関	研究機関名 山形大学								
プログラム名		3Dゲルプリンターでやわらかものづくり							
先生(代表者)		古川英光(ふるかわひでみつ)・大学院理工学研究科・教授							
自己紹	介	子どものころから「科学少年」で、秋葉原に行ったり、コンピュー							
		タに夢中になったりしていました。大学では電気のことを学びた							
		いと思っていましたが、すでに研究が進んでいて私が新しく挑							
		戦できることが残されていないような感じがしました。「何をやっ							
たらよいかわからない」という				らない」という気持ちのままに大学に入りました					
	が、そこでゲル(ゼリー)の研究に挑戦している教授とめぐりあっ								
		て、ゲルの研究を始めました。現在はゲルの3D プリンターの研							
		究に挑戦しています。							
開催日日	诗 ·	令和元年 8月 1日(木)		受 講	中学生	募集	15名		
募集対	象			対象者	7-7-1	人数			
集合場所・日	時間	山形大学工学	学部11号館401室		(集合時間)	10:00			
開催会	場	山形大学工学部11号館401室							
		住所:〒992-8510 山形県米沢市城南4-3-16 11号館401室							
		アクセスマップ URL : http://swel.yz.yamagata-u.ac.jp/wp/map/							
				内	容				

ゲルは、プルプルして、とても柔らかく、触っていると気持ちいい材料です。中に水をたくさん含んでいる けど、形を保っていることができる不思議な性質を持っています。ゲル材料を決まった形に作ることは、 難しかったのですが、3D ゲルプリンターを使えばいろいろな形のゲルを作ることができます。私たちは、 病院に置けて患者さんの臓器の模型をすぐに印刷できる、安くて速い3D ゲルプリンターを目指して研究 しています。この3D ゲルプリンターを使って、ゲルがどんなものか学び、どんなところにゲルがあると楽 しいか考えてみましょう。

	スケジュール	持 ち物
10:00~10:15	受付、開場(山形大学工学部11号館401室集合)	筆記用具
10:15~10:30	開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の紹介)	
10:30~10:50	講義①ゲルって何?	
11:00~11:20	講義②3Dプリンターの仕組み	
11:30~12:30	実習①3Dゲルプリンターを使ってゲルを作ろう	特記事項
12:30~13:30	昼食	参加に当たっては保護者の
13:30~14:00	研究室ツアー:いろいろな3Dプリンターの見学	同意が必要です。
14:00~14:30	実習②作ったゲルの硬さを測ろう	
14:30~15:00	クッキータイム、ディスカッション	
15:00~15:40	講義③3Dゲルプリンターでできること	
15:50~16:30	修了式(未来博士号授与)、アンケート記入	
16:30 終了•解詩	教	

《お問合せ・お申込先》

所属•氏名:	山形大学米沢キャンパス研究支援課				
住 所:	米沢市城南四丁目 3-16				
TEL 番号: 0238-26-3004					
FAX番号:	0238-26-3401				
E - m a i l : koukenkyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp					
申込締切日: 令和元年7月11日(木)					
※当プログラムは先着順にて受付を行います。					

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間 研究種目		課題番号	研究課題名
古川英光	H29-H33	基盤研究(A)	17H01224	機械学習するゲルロボ・自律型 3D ゲルプリンター&スキャナー システムの開発
古川英光	H25-H26	挑戦的萌芽 研究	25630005	走査型顕微光散乱によるソフト& ウェット流路の解析技術の開発
古川英光	H25-H27	基盤研究 (B)	25288094	高強度・形状記憶ソフト&ウェット材料の超高精度自由造形法の確立



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

http://kaken.nii.ac.jp/

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。